

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2010年8月31日から2020年8月17日まで
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	特定のユーロ円債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の70%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 収益分配に充てなかった留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

運用報告書(全体版)

楽天USリート・トリプルエンジン (リアル)毎月分配型

第85期(決算日：2017年 9月19日) 第88期(決算日：2017年12月18日)
第86期(決算日：2017年10月17日) 第89期(決算日：2018年 1月17日)
第87期(決算日：2017年11月17日) 第90期(決算日：2018年 2月19日)

受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

<http://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都世田谷区玉川一丁目14番1号

本資料(運用報告書(全体版))の記載内容のお問い合わせ先

TEL：03-6432-7746

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は単位未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基 準 価 額			公 社 債 組入比率	純資産総額
		(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		
第11 作成期	61期(2015年 9月17日)	円 3,871	円 140	% △19.2	% 98.7	百万円 87,978
	62期(2015年10月19日)	3,802	140	1.8	98.0	86,697
	63期(2015年11月17日)	3,927	100	5.9	96.1	92,136
	64期(2015年12月17日)	3,798	100	△0.7	98.4	86,005
	65期(2016年 1月18日)	3,211	100	△12.8	98.4	70,863
	66期(2016年 2月17日)	2,898	100	△6.6	98.3	63,018
第12 作成期	67期(2016年 3月17日)	3,178	100	13.1	97.8	69,096
	68期(2016年 4月18日)	3,130	100	1.6	98.4	68,781
	69期(2016年 5月17日)	3,164	50	2.7	96.9	70,210
	70期(2016年 6月17日)	2,908	50	△6.5	95.7	59,086
	71期(2016年 7月19日)	3,265	50	14.0	98.3	64,445
	72期(2016年 8月17日)	2,995	50	△6.7	96.5	57,726
第13 作成期	73期(2016年 9月20日)	2,876	50	△2.3	97.7	54,815
	74期(2016年10月17日)	3,024	50	6.9	98.1	57,064
	75期(2016年11月17日)	2,983	50	0.3	97.4	55,538
	76期(2016年12月19日)	3,523	50	19.8	98.5	63,315
	77期(2017年 1月17日)	3,539	50	1.9	98.1	61,585
	78期(2017年 2月17日)	3,653	50	4.6	97.5	60,992
第14 作成期	79期(2017年 3月17日)	3,523	50	△2.2	97.7	57,386
	80期(2017年 4月17日)	3,308	50	△4.7	97.9	53,690
	81期(2017年 5月17日)	3,485	50	6.9	97.5	55,762
	82期(2017年 6月19日)	3,229	50	△5.9	97.2	51,472
	83期(2017年 7月18日)	3,365	50	5.8	97.7	52,314
	84期(2017年 8月17日)	3,297	50	△0.5	95.6	50,486
第15 作成期	85期(2017年 9月19日)	3,375	50	3.9	97.1	50,973
	86期(2017年10月17日)	3,353	50	0.8	96.3	48,694
	87期(2017年11月17日)	3,303	50	0.0	97.8	47,068
	88期(2017年12月18日)	3,235	50	△0.5	98.2	45,713
	89期(2018年 1月17日)	3,038	50	△4.5	97.6	41,795
	90期(2018年 2月19日)	2,670	50	△10.5	98.9	36,076

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

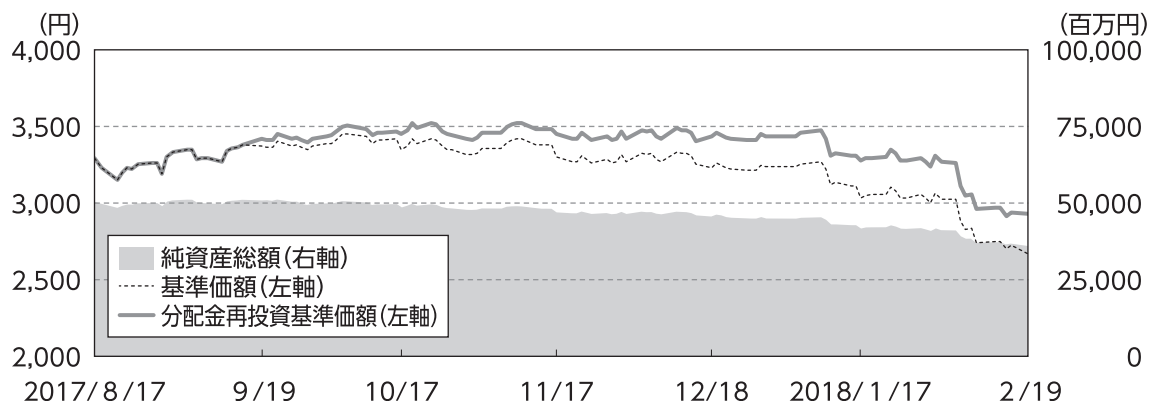
当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
			騰 落 率	
第85期	(期 首)2017年 8月17日	円 3,297	% —	% 95.6
	8月末	3,301	0.1	96.5
	(期 末)2017年 9月19日	3,425	3.9	97.1
第86期	(期 首)2017年 9月19日	3,375	—	97.1
	9月末	3,374	0.0	99.4
	(期 末)2017年10月17日	3,403	0.8	96.3
第87期	(期 首)2017年10月17日	3,353	—	96.3
	10月末	3,319	△1.0	97.0
	(期 末)2017年11月17日	3,353	0.0	97.8
第88期	(期 首)2017年11月17日	3,303	—	97.8
	11月末	3,318	0.5	98.0
	(期 末)2017年12月18日	3,285	△0.5	98.2
第89期	(期 首)2017年12月18日	3,235	—	98.2
	12月末	3,239	0.1	99.3
	(期 末)2018年 1月17日	3,088	△4.5	97.6
第90期	(期 首)2018年 1月17日	3,038	—	97.6
	2018年 1月末	3,005	△1.1	98.4
	(期 末)2018年 2月19日	2,720	△10.5	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第85期首：3,297円

第90期末：2,670円(既払分配金300円)

騰落率：△11.0%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として米国の不動産投資信託指数に連動する上場投資信託(米国リートETF)の投資信託証券ならびに対円貨でのブラジル・レアルのパフォーマンスを反映するユーロ円債(リート連動債)に投資しますので、リート連動債の価格変動が基準価額の主な変動要因となります。そして、リート連動債の主な価格変動要因は、米国リート、ブラジル・レアル/円、米ドル/円の各相場の変動となります。

当作成期間における分配金再投資基準価額は大幅に下落しました。

当作成期間は、米国リートが下落したことに加え、対円で米ドルおよびブラジル・レアルがいずれも下落したことがリート連動債の価格を押し下げ、基準価額の大幅な下落につながりました。

■投資環境

●米国リート市場

当作成期間の米国リート市場は、米国経済の継続的な拡大が支援材料となった一方、2017年9月以降に進んだ米長期金利の上昇が重石となりました。

米国リート市場では、引き続き米長期金利の動向に注目が集まる展開となり、長期金利が上昇基調を強めた2017年9月上旬以降は上値の重い展開となりました^(※)。2017年年内こそ緩やかながらも上昇基調を維持したものの、米長期金利の上昇ペースが加速した年明け以降は調整色を強め、2月上旬には米国株式がまとまった調整となったこともあり下落幅を拡大する展開となりました。セクター別では、景気拡大の恩恵を受けやすいホテル・セクターなどが底堅い展開となった一方、リース期間が相対的に長く金利上昇の影響を受けやすいとされるヘルスケア・セクターなどが大きく調整しました。

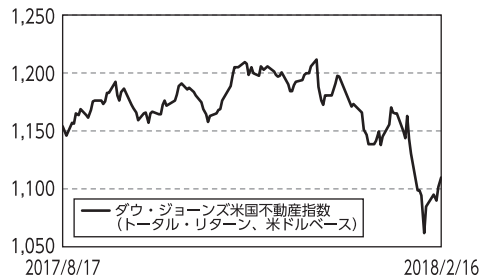
※米国リート市場の参加者には利回り重視の投資家が多く、米長期金利の水準はリートの配当利回りと比較され、リートの相対的な投資妙味を判断する重要な材料となっています。長期金利の上昇は通常、リートの利回り面での相対的な魅力を低下させる要因として、逆に長期金利の低下はリートの利回り面での相対的な魅力を向上させる要因として、それぞれ認識される傾向があります。

●為替市場

ブラジル・リアル/円相場

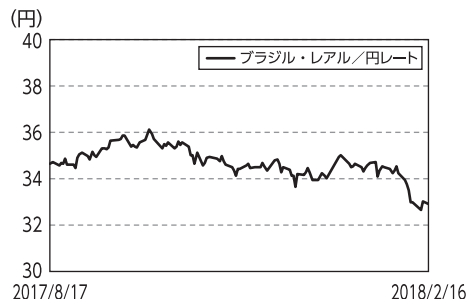
当作成期間のブラジル・リアル/円は、9月にまとまって上昇する動きが見られたものの、その後はブラジルの国内政治情勢の不透明感を主な背景に、上値が重い推移となりました。年明け以降も対円では揉み合う展開が続き、米国株式が調整した2月前半には大幅に下落しました。

2017年9月は、ブラジル国内景気の回復期待から株式市場への資金流入が加速し、ブラジル・リアルは堅調な推移となりました。しかし、その後は、ブラジル財政の健全化を進めるうえで最重要とされる年金改革法案の審議が難航し、現政権での年金改革の実現への期待が大きく後退したほか、米国の長期金利が上昇基調に転じたこと等を受けて、年末までブラジル・リアルは冴えない動きが続きました。2018年1月は、グローバル規模で経済成長への楽観が広がる中、ブラジル・リアルは対米ドルを中心に上昇したものの、日銀の金融政策正常化への思惑を背景に円買い圧力が高まったことから、対円では揉み合う動きとなりました。そして、2月上旬は、米長期金利の一段の上昇をきっかけに、米国株式がまとまって調整し、広く投資家のリスク回避姿勢が高まったことから、ブラジル・リアルも大幅な下落に見舞われました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。



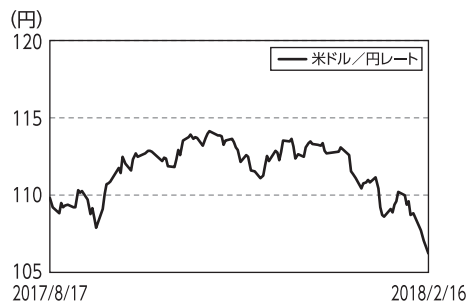
(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

米ドル／円相場

当作成期間の米ドル／円相場は、2017年中は、米長期金利との連動性が比較的強く見られましたが、年明け以降は米長期金利が大きく上昇したにもかかわらず円高が進みました。

米長期金利は2017年8月から9月にかけて低下し、その後年末にかけて緩やかに上昇しましたが、米ドル／円相場は、こうした金利変動に連動する形で、9月にかけて一時1米ドル＝107円台まで円高が進んだのち、米長期金利の反転とともに円安に転じ、年末まで概ね1米ドル＝111円から114円の範囲内での推移となりました。しかし、2018年1月以降は、世界規模での景気拡大期待が台頭する中で、長らく大規模な金融緩和を続けてきた日銀の将来的な金融緩和縮小の思惑から終始円買い圧力が優勢となり、期末には1米ドル＝106円前後まで円高が進みました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

■当ファンドのポートフォリオ

追加設定・一部解約による資金フローを鑑みながら、リート連動債のパフォーマンスを享受すべく、同債券の組入比率を高位に維持するよう運用を行いました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■分配金

分配金額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定しました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、投資信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

●分配原資の内訳

(1万口当たり・税込)

項 目		第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
		2017年8月18日～ 2017年9月19日	2017年9月20日～ 2017年10月17日	2017年10月18日～ 2017年11月17日	2017年11月18日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日
当期分配金	(円)	50	50	50	50	50	50
(対基準価額比率)	(%)	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.6)	(1.8)
当期の収益	(円)	50	50	50	50	50	50
当期の収益以外	(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	6,504	6,863	6,875	6,887	6,900	6,909

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を四捨五入して表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きリート連動債の組入れ比率を高位に保ちながら、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

項 目	当作成期		項 目 の 概 要
	2017年8月18日～2018年2月19日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	26円	0.798%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は3,259円です。
(投信会社)	(13)	(0.399)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(12)	(0.368)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.031)	・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	2	0.061	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(2)	(0.061)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(0)	(0.000)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料等
合 計	28	0.859	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

■ 公社債

		当 作 成 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	社 債 券	28,577,849	21,443,654 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

■ 国内(邦貨建) 公社債種類別

区 分	当 作 成 期				未		
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
社 債 券	46,018,000 (46,018,000)	35,685,362 (35,685,362)	98.9 (98.9)	- (-)	- (-)	98.9 (98.9)	- (-)
合 計	46,018,000 (46,018,000)	35,685,362 (35,685,362)	98.9 (98.9)	- (-)	- (-)	98.9 (98.9)	- (-)

(注1) ()内は非上場債で内書き。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 国内(邦貨建) 公社債銘柄別

銘 柄 名	当 作 成 期				未	
	年利率	額面金額	評 価 額	償還年月日		
社債券	%	千円	千円			
STAR Helios plc JPY Notes linked to U.S. REIT Covered Call Strategy 9 April 2021	24.00	11,700,000	8,817,471	2021/4/9		
VAULT Investments plc Variable Rate Notes Linked To Credit Suisse US REIT Premium Strategy 13 July 2022	-※	34,318,000	26,867,891	2022/7/13		
合 計		46,018,000	35,685,362			

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

※変動利付債のため年利率は-と表示しております。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 35,685,362	% 96.6
短 期 金 融 資 産、そ の 他	1,273,343	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	36,958,705	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2017年9月19日)	(2017年10月17日)	(2017年11月17日)	(2017年12月18日)	(2018年1月17日)	(2018年2月19日)現在
	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
(A)資 産	52,047,801,207円	49,744,074,367円	48,078,028,343円	46,682,376,897円	42,781,760,402円	36,958,705,291円
コール・ローン等	2,506,401,691	2,820,316,230	2,018,548,704	1,759,680,836	1,941,625,928	1,226,985,722
公 社 債	49,517,079,200	46,894,490,900	46,026,050,399	44,884,737,055	40,797,806,897	35,685,362,652
その他未収収益	24,320,316	29,267,237	33,429,240	37,959,006	42,327,577	46,356,917
(B)負 債	1,074,204,763	1,049,468,931	1,009,740,379	968,839,495	986,201,295	882,359,536
未払収益分配金	755,212,639	726,207,880	712,449,014	706,484,600	687,946,188	675,551,501
未払解約金	249,535,986	264,306,561	234,087,488	201,622,276	241,884,869	151,317,887
未払信託報酬	68,749,707	58,345,875	62,540,260	60,069,002	55,728,028	54,783,717
その他未払費用	706,431	608,615	663,617	663,617	642,210	706,431
(C)純資産総額(A - B)	50,973,596,444	48,694,605,436	47,068,287,964	45,713,537,402	41,795,559,107	36,076,345,755
元 本	151,042,527,943	145,241,576,163	142,489,802,936	141,296,920,140	137,589,237,678	135,110,300,206
次期繰越損益金	△100,068,931,499	△96,546,970,727	△95,421,514,972	△95,583,382,738	△95,793,678,571	△99,033,954,451
(D)受 益 権 総 口 数	151,042,527,943口	145,241,576,163口	142,489,802,936口	141,296,920,140口	137,589,237,678口	135,110,300,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,375円	3,353円	3,303円	3,235円	3,038円	2,670円

(注) 期首元本額は153,139,454,485円、第85～90期中追加設定元本額は7,729,902,343円、第85～90期中一部解約元本額は25,759,056,622円です。

■ 損益の状況

第85期(自2017年 8月18日 至2017年 9月19日)

第88期(自2017年11月18日 至2017年12月18日)

第86期(自2017年 9月20日 至2017年10月17日)

第89期(自2017年12月19日 至2018年 1月17日)

第87期(自2017年10月18日 至2017年11月17日)

第90期(自2018年 1月18日 至2018年 2月19日)

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(A) 配 当 等 收 益	6,009,851,769円	5,987,632,787円	941,403,264円	935,509,239円	904,814,263円	843,086,334円
受 取 利 息	6,005,594,167	5,982,886,174	937,525,059	931,118,668	900,556,139	839,179,561
そ の 他 収 益 金	4,485,616	4,889,518	4,080,048	4,497,950	4,322,334	3,994,444
支 払 利 息	△228,014	△142,905	△201,843	△107,379	△64,210	△87,671
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,006,647,847	△5,534,295,939	△872,622,454	△1,134,734,527	△2,887,369,674	△5,076,233,341
売 買 益	697,370,999	69,523,610	367,034,655	7,579,524	19,404,522	40,295,611
売 買 損	△4,704,018,846	△5,603,819,549	△1,239,657,109	△1,142,314,051	△2,906,774,196	△5,116,528,952
(C) 信 託 報 酬 等	△76,977,790	△66,804,713	△71,072,132	△61,944,002	△57,571,513	△56,652,100
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,926,226,132	386,532,135	△2,291,322	△261,169,290	△2,040,126,924	△4,289,799,107
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△32,617,819,206	△29,975,226,484	△29,501,260,444	△29,648,846,010	△29,516,522,298	△31,329,646,287
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△68,622,125,786	△66,232,068,498	△65,205,514,192	△64,966,882,838	△63,549,083,161	△62,738,957,556
(配当等相当額)	(48,456,159,840)	(46,996,842,547)	(46,506,884,499)	(46,644,044,485)	(45,893,182,747)	(45,563,574,554)
(売買損益相当額)	(△117,078,285,626)	(△113,228,911,045)	(△111,712,398,691)	(△111,610,927,323)	(△109,442,265,908)	(△108,302,532,110)
(G) 合 計 (D+E+F)	△99,313,718,860	△95,820,762,847	△94,709,065,958	△94,876,898,138	△95,105,732,383	△98,358,402,950
(H) 収 益 分 配 金	△755,212,639	△726,207,880	△712,449,014	△706,484,600	△687,946,188	△675,551,501
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△100,068,931,499	△96,546,970,727	△95,421,514,972	△95,583,382,738	△95,793,678,571	△99,033,954,451
追 加 信 託 差 損 益 金	△68,622,125,786	△66,232,068,498	△65,205,514,192	△64,966,882,838	△63,549,083,161	△62,738,957,556
(配当等相当額)	(48,456,159,840)	(46,996,842,547)	(46,506,884,499)	(46,644,044,485)	(45,893,182,747)	(45,563,574,554)
(売買損益相当額)	(△117,078,285,626)	(△113,228,911,045)	(△111,712,398,691)	(△111,610,927,323)	(△109,442,265,908)	(△108,302,532,110)
分 配 準 備 積 立 金	49,783,355,726	52,692,019,893	51,461,801,666	50,680,512,791	49,050,358,505	47,790,828,853
繰 越 損 益 金	△81,230,161,439	△83,006,922,122	△81,677,802,446	△81,297,012,691	△81,294,953,915	△84,085,825,748

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	5,932,873,979円	5,920,828,074円	870,331,132円	873,565,237円	847,242,750円	786,434,234円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	48,456,159,840円	46,996,842,547円	46,506,884,499円	46,644,044,485円	45,893,182,747円	45,563,574,554円
(D) 分配準備積立金額	44,605,694,386円	47,497,399,699円	51,303,919,548円	50,513,432,154円	48,891,061,943円	47,679,946,120円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	98,994,728,205円	100,415,070,320円	98,681,135,179円	98,031,041,876円	95,631,487,440円	94,029,954,908円
(F) 期末残存口数	151,042,527,943口	145,241,576,163口	142,489,802,936口	141,296,920,140口	137,589,237,678口	135,110,300,206口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	6,554.10円	6,913.66円	6,925.49円	6,937.95円	6,950.51円	6,959.50円
(H) 分配金額(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	755,212,639円	726,207,880円	712,449,014円	706,484,600円	687,946,188円	675,551,501円

分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1万口当たり分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

受益者別の普通分配金に対する課税について

個人の受益者

20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、および地方税5%)の税率となります。

法人の受益者

個人の受益者とは異なります。

※税法が改正された場合等は、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。